

総務研修委員会 事業計画

副理事長 石井 真太郎

総務研修委員会 委員長 高橋 寿明

公益社団法人小豆島青年会議所（以下、小豆島 J C）は、小豆島を発展させていくために、会員増強と地域に必要とされる組織づくり並びに地元の企業を発展させる事が課題であります。そのために、小豆島 J C メンバーの資質向上をさせる必要があります。また、小豆島を活性化させるためには、地域・企業を担う青年経済人の育成が求められます。メンバーの資質向上と企業の経営を柔軟に遂行させる人財の育成に取り組むことが必要です。

まずは、約 4 割のアカデミーメンバーを中心に、何のために J C 運動を行っているのか、知識を深めて一人ひとりが能動的に活動するために、公益社団法人日本青年会議所（以下、日本 J C）などセミナーを有効活用し、J A Y C E E としてのスキルアップを図る事業を行います。そして、青年経済人が地域に必要とされる人財に成長するために、日本 J C のセミナープログラムを活用し、自社の発展につなげる人財育成の研修を行います。さらに、青年経済人として自社の経営の判断を養う力を身に付けるために、経営に重要な財務のノウハウを学ぶセミナーを活用し、経営手腕の磨き上げと実務スキルの底上げを行い自社に活かせる研修を行います。また、多様な職種と立場の違うメンバーの親睦を深めるために、会員拡大会議と協働で事業を構築し、メンバーの親睦を深めます。さらに、今後の会員増強と J C 運動・活動を地域に広めるために、最適な媒体を選択し、小豆島 J C の運動・活動を島民の方々へ発信します。そして、J C ブランド向上のために、ホームページや小豆島 J C 公式 F a c e b o o k を活用し、事業の P R ・報告を島内外へ発信します。

メンバーが高い志を持った人財へと成長し、会員増強につなげ、小豆島 J C の組織を強化します。そして、青年経済人として経営手腕を身に付け自社を発展させ、自ら率先して行動し「不動智」の志をもって地域を衰退させる事なく明るい豊かな小豆島を実現します。

<事業計画>

1. 研修事業の実施（2月）
2. 研修事業の実施（5月）
3. 研修事業の実施（10月）
4. 会員拡大会議と協働の会員親睦事業の実施
5. 情報発信事業の実施
6. ホームページ運営（通年）
7. 例会の運営・設営（通年）
8. キャンドルナイト事業のサポート
9. その他